



# 中小路

<http://www.net1.jway.ne.jp/nakakouji.k/index.html>

## 第119号

中小路学区コミュニティ推進会  
 中小路地区社会福祉協議会  
 発行責任者 吉岡保夫  
 編集責任者 広報部  
 交流センター 22-6483

## アンケートのご協力に感謝

中小路学区コミュニティプラン策定委員会 委員長 草地 学



コロナ禍前の敬老のつどい

この度は、中小路学区コミュニティアンケートにご協力頂きましてありがとうございます。中小路学区コミュニティ推進会では、平成十六年に中小路学区コミュニティプランを策定し、日々のコミュニティ活動における礎として活動を行ってまいりました。今回のアンケート結果を参考にしまして、約二〇年振りに令和版のコミュニティプランの策定を進めて参ります。

一月に実施しました中小路学区コミュニティア

アンケートでは、学区にお住いの中学生から九〇代以上までの多くの方にご回答を頂くことが出来ました。アンケート結果を見ていきますと昭和・平成・令和と時代も移り変わり、生活様式の変化に伴って、コミュニティ活動が担う「共助」の必要性を、多くの方が必要と感じていることがアンケート結果を見て感じました。

特に、「急ぎ進めるべきことは「若者・働き盛りの方」が参加できるシステムの構築が必要と考えております。初めてコミュニティ活動に参加する主なきっかけは、子どもが小学校に入学して、コミュニティと学校が共同で行う行事に参加することが多いです。逆に考えますと未就学児のお子様がいる場合はコミュニティとの接点がないとも言えます。



コロナ禍前の夏まつり



コロナ禍前の防災訓練

働き盛りの世代で考えると現在、七〇%が共働き夫婦で時間的制約がある世代とも言えます。まずは、「若者・働き盛りの方」にニーズのある行事を行うことで、コミュニティ活動のきっかけ、入口作りを行えるように各部会などに見直しを依頼しました。また、多くがコロナ禍で中止になっていた「夏祭り」の開催を希望されていました。「夏祭り」は認知度も高く、全世代の方が集う行事ですので令和五年度の復活開催が望まれます。

時代は、アフターコロナに向かって、制約があった様々な活動が緩和されてきますが、それと並行して今までの活動を見直し不要なモノの整理も始まっております。中小路学区コミュニティが今後も継続可能な組織になるようにアンケート結果を基にした中小路学区コミュニティプランを令和五年度内に策定します。プランの進行状況は引き続き広報紙などでお届けしたいと思います。

# 新しい民生委員さん

## 民生委員になって

月井 幸子



民生委員となり驚いたのは大正時代を起源とする百年以上の歴史があることと、厚生労働大臣より委託されていることでした。民生委員の活動内容は、一人暮らしの世帯が多く、家族が市内にいても近年の相次ぐ自然災害や体調不良に見舞われた時などに支援が必要としていても自力避難は困難、ケアを希望したいがどこへ行けばよいのか、近所の子どもの様子がおかしい虐待ではないか、ひきこもり、福祉サービスの利用の相談、児童の健全育成の見守り支援などです。地域住民との橋渡しとして、安心して暮らせる社会づくりに微力ではありますが尽力いたします。

## 民生委員になって

赤津 秀男



私は、昭和28年に日立市高野町に産声を上げ中小路小そして駒王中と地域の皆様にお世話になり今日があります。

この度、大役を引き受けましたが何をすればよいのかわからないままに三ヶ月が過ぎました。しかしながらその間何回か研修を受け、また先輩方のご助言を

いただき少しずつですが活動ができるようになってまいりました。

世界が混乱する中、日本国に生まれた偶然をしみじみ幸せなことだと感じております。

小学生の頃楽しかった思い出は、今でも鮮明に覚えています。友達も沢山いました。学校から帰るとランドセルを玄関に放り投げ、すぐに公園に飛んでいき大声を張り上げて遊んだものです。そのような姿を地域の「おっちゃん」「おばちゃん」が、優しく見守ってくれました。私も微力ですが、少しでも恩返しをしたいと思います。ご支援、ご協力をお願いします。

## 令和4年度 中小路学区民生委員・児童委員名簿

氏名	役職	担当地区(地域)	住所	電話
多田 健二	民生委員 児童委員	平和町1丁目1・2・14・15・17・18番 幸町1丁目全部	幸町1-5-6	23-0077
皆川 京子	〃	幸町2丁目1・4(17号は除く)~12番	幸町2-12-15	24-2295
北見 喜市	〃	幸町2丁目2・3・4(17号)・13~19番	幸町2-4-17	22-8545
田村 史子	〃	平和町1丁目3~13・16番 平和町2丁目1・3・4(1号)~7番	平和町1-16-6	22-1520
吉岡 洋子	〃	旭町1丁目全部 旭町2丁目1~11番	旭町2-4-8	21-1696
皆川 佳久	〃	弁天町1丁目1・2・6~10、15~19番	弁天町1-1-21	21-1947
結城すみ子	〃	若葉町1丁目5~18番 弁天町1丁目3~5・11番	若葉町1-14-3	22-5516
三好 英生	〃	若葉町1丁目1~4番 若葉町2丁目1~7番 神峰町1丁目10番1号	若葉町2-5-22	23-0410
北澤 秀子	〃	若葉町3丁目12・13番 神峰町3丁目1・2・6(9号)~9番	神峰町3-7-7	24-2932
○ 赤津 秀男	〃	神峰町1丁目4~6・10番(1号は除く) 鹿島町1丁目1~5番	弁天町1-3-18	21-6255
○ 月井 幸子	〃	神峰町1丁目1・2・7番 神峰町2丁目1・2・7~9(1~5号・8号)~14番 宮田町1丁目1番2号/2丁目6(10・12・13号)番	神峰町1-2-2	22-4541
滑川 博	〃	東町1丁目1・2・14・17~22番 若葉町3丁目14番	東町1-14-9	21-2667
滑川 正年	〃	東町1丁目3~10・13番 東町3丁目8~13(1~6号)番 平和町2丁目2・4(15・17・22・26~29号)番	東町1-4-14	21-4584
佐藤 典子	主任児童委員	中小路学区全域	若葉町1-8-3	24-1478

○印：新任委員

任期3年(令和4年12月1日~令和7年11月30日)

# 中小路カルタンピック

福地 秀彰



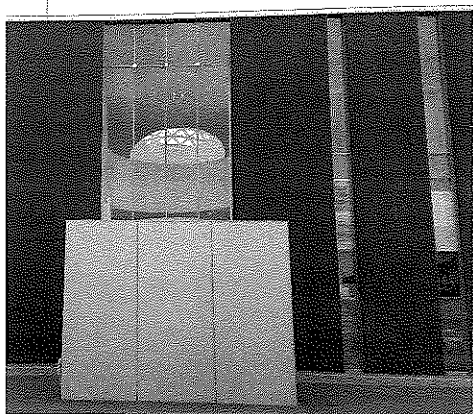
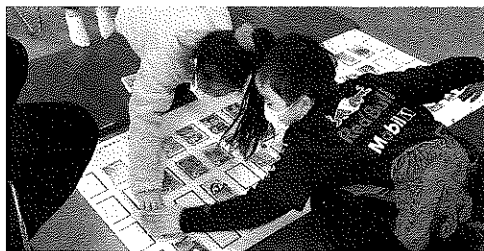
2月11日土曜日に、3年ぶりとなるカルタンピックが行われました。小学校入学前の子どもから、保護者や一般の方まで37名、12チームの参加がありました。

日立中央ロータリークラブの方たちや駒王中学校の皆さんの協力も受けながら、楽しくできたと思います。今回の試合形式は、コロナ対策を念頭に、普通は3人一組で取り合うのですが、市民カルタ大会と同様に、1対1で18枚のカルタを取り合う形に変更しました。

出来るだけ多くの試合ができるように、2つの予選リーグで6チームずつの総当たりで行い、それぞれのリーグの同じ順位同士で順位決定戦を行いました。Aリーグは、ブイズが1位、中小路オールスターズが2位でした。Bリーグは、スターチェリーが1位、ニホンジンが2位でした。

3位決定戦は中小路オールスターズ対ニホンジン、決勝戦はブイズ対スターチェリーの対決でした。最終結果は、優勝スターチェリー、準優勝ブイズ、第3位中小路オールスターズでした。優勝チームと第3位のチームは2年生でした。準優勝のチームは3年生です。素晴らしい集中力を見せてくれました。

また、読み手は3年前の大会の参加者で駒王中学校の方でこの大会のためにお手伝いをしていただきました。日立中央ロータリークラブの方々にもお礼を申し上げます。来年も沢山の方たちに参加していただき、大会が盛り上がることを祈念したいと思います。ありがとうございました。

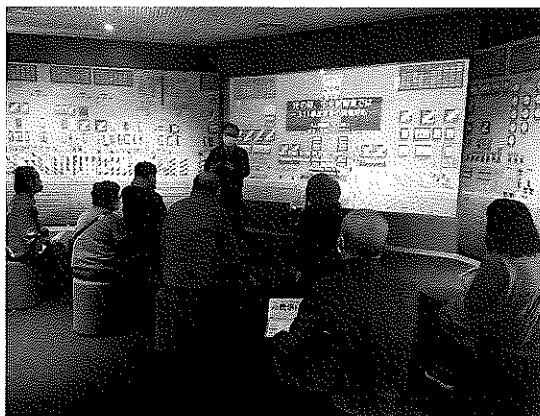


南相馬市の消防・防災センター

三年ぶりに実施された役員研修は、十二年前に東日本を揺るがした福島県が舞台。マグニチュード9（日立市で震度6強）で津波の高さも10メートル。原子力発電所も爆発し、周辺住民は避難を余儀なくされ、帰宅住民は避難を余儀なくされ、常磐道周辺には人影は無く、汚染された土壌を入れた黒い袋が最近まであちこちに山積みされていました。黒い袋があった田畑は、今は太陽光発電（ソーラーパネル）に姿を変えていました。海岸の松並木も津波の被害を受け、今は復活のための苗木が育てられています。人が住んでいないという地域もまだ家が建っていません。

## 南相馬市での防災研修

吉岡 保夫



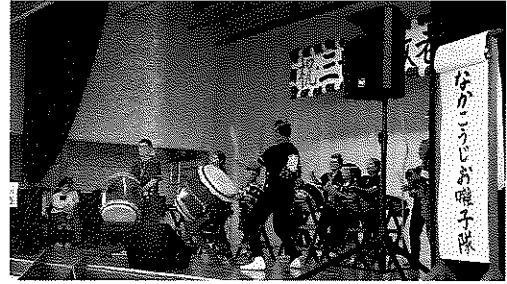
防災センター内

車中では地域防災に関するビデオを上映し、家庭での防災対策、町内では日頃のお付き合い、そして地域で実施される防災訓練への参加が大変重要であり、『忘れる前にやってくる』自然災害に備えておくことが最も大切であることを再認識しました。地震や台風、大雨など今年もやってくることでしょう。「自分は大丈夫」「我が家は心配ない」しかし自然界の中では「大丈夫」ということはありえません。自分を守り、家族を守り、地域を守るためにも『防災』の二文字を忘れないようにし、防災訓練にも参加しましょう。

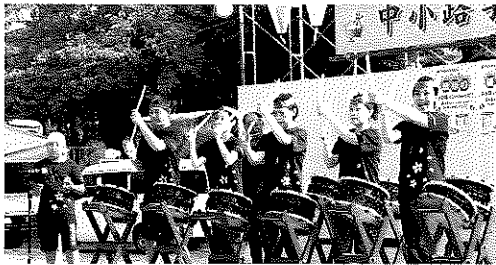
# なかこうじお囃子隊隊員募集中

千 田 康 博

なかこうじお囃子隊は、地域の活性化や伝統文化の継承を目的として、平成25年に国の支援を受けて誕生した地域の有志によるお囃子のグループです。当初は、素人の皆さんが太鼓や笛・鉦(かね)と悪戦苦闘をしていますが、地域の助川ばやしさんのご指導の下に練習を重ね、人前でもそれなりに演奏ができるようになりました。練習は、毎月第1と第3土曜日の夕方に中小路小学校の体育館に集まり、気持ちよく汗をかいています。



初めの計画は、中小路コミュニティの行事の応援(夏まつり・敬老の集いなど)でしたが、そのうち高齢者の福祉施設や地域のお祭り等に呼ばれるようになり、少しずつ自信もついてきました。ところが新型コロナウイルス感染症が広がり、ここ数年は思うような活動ができなくなり、また、人の入れ替えなどもあり、現在は小中学生3人を含め、会員数は13人と当初の人数を大きく割ってきてしまいました。



体を動かして一心不乱に太鼓を叩くとストレス解消になり、また地域の皆さんとの良い交流の場ともなり、人生の輪が広がること請け合いです。

お試し体験でも結構です。一緒に気持ちよく太鼓を叩いてみませんか。

詳しくはコミュニティ事務局までお問い合わせください。

## 中小路コミュニティ推進会 事業報告(04年度)について

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受けましたが、感染症対策をしながら昨年度よりも多く行事を開催することができました。皆様のご協力に感謝いたします。

皆さんコロナウイルスに負けないよう頑張りましょう。

事業名	期 日	備 考
中小路グラウンドゴルフ大会	5月8日(日)	開催
クリーンアップ大作戦	6月11日(土)	開催
第22回中小路学区夏まつり	7月30日(土)	中止
三世代敬老のつどい	9月17日(土)	中止(市として事業実施)
地区対抗4コートバレー	10月2日(日)	開催
ふれあい健康ウォーキング大会	10月29日(土)	中止
日立魅力再発見ウォーク	11月23日(水)	中止(雨天)
中小路学区自主防災訓練	11月26日(土)	開催
なかこうじ郷土かるた大会(カルタンピック)	2月11日(土)	開催